

令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	4	0	借用している場所であり、人数や状況に応じて使用する場所を変えて過ごしています。子どもの状況に応じて個室対応をすることが難しい時がありました。体育館をお借りしており、運動スペースが確保できています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	6	0	人員配置基準以上の職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	2	0	借用している学校内の設備は概ねバリアフリーとなっています。階段については安全配慮に心がけています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	8	0	支援開始前や個別支援計画評価会議前に振り返りをしながらPDCAサイクルが確立できるように努めました。パート職員の参画がすすみませんでした。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	5	2	アンケート調査をいただいておりますが、毎年改善項目が一緒であり見直しがされていません。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	2	2	自己評価の結果は法人のホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6	6	第三者評価は実施していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	3	0	オンラインで実施しました。研修機会が少なく、資質向上に至らない部分がありました。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1	0	個別面談や送迎時にご家族との話し合いから子どもの様子をお聞きしたり、学校等関係機関から情報をいただき計画を作成しています。また、計画作成会議を開催し職員から広く意見をもらいながら作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	8	0	標準化されたものは使用していませんが、一人ひとりの子どもの様子に合わせたツールを作成し、使用しています。イラストや写真カードのツールを使用し、子どもが適応できるように行いました。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	1	0	専従職員を中心に立案しています。個別支援計画に基づいた個別療育、集団療育について意見集約をしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	1	0	一人ひとりの発達段階に合わせた活動や年齢別に応じてプログラムを作成しています。運動活動をプログラムに多く取り入れた時期がありましたが、長期休暇時は社会体験や創作活動、季節に応じた活動を行いました。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	4	0	それぞれの利用時間に合わせ課題を設定しました。長期休業等は年齢幅が広く、細かく課題設定出来ませんでした。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1	0	個別活動では、活動をとおして持続力や集中力がつけることを目指して作成しました。集団活動では他者との関わり方やコミュニケーションを中心としたものを計画に取り入れています。	

令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	0	0	平日はプログラム立案者が、活動の流れや注意点、支援方法の確認、当日の役割について確認をし全職員に周知しています。長期休業等は、勤務時間が一定ではないため紙面の確認が主でした。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	0	0	平日は振り返りの時間を設け、その日の支援方法の見直しや改善をはかっています。長期休業等は勤務時間が一定ではないため、ノートを活用し全職員が共有できるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	5	0	個々の姿と支援方法、その結果、職員自身の気付きを記録し共有しています。記録から支援の改善点があれば会議で話し合い、次へつなげるようにしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	3	0	毎月個別支援計画評価会議を行い、計画の進捗状況の話し合いをしています。必要に応じて計画の見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	7	1	全職員にガイドラインを配布して内容を周知しています。子どもの実情にあわせた活動に取り組んでいます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	3	1	児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	11	1	0	借用している学校とは2か月に1回、連絡会議を開催し、情報共有と連絡調整を行っています。他の学校については送迎時に情報交換を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	5	3	保護者や学校看護師を通じて連絡体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	6	1	保護者から同意をいただき、保育園等へ訪問し情報共有をしています。また、相談支援専門員とも連携し相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	6	2	保護者から同意をいただき、情報提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	4	8	実施していません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	8	機会を設けていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	7	2	児童発達支援管理責任者が自立支援協議会子ども部会のメンバーとなり参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	5	0	送迎時に伝えることで、新たに見えてきた課題や状況を把握しています。活動の様子を写真等で提示するなど、共通理解を深めています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	9	ペアレント・トレーニング等の専門性はありますが、親子の関係性等を見極めながら支援を行っています。	

令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	7	1	利用契約時に説明を行っています。支援内容や利用者負担等に変更があれば、その都度説明をし、必要に応じて紙面を配布しています。利用料金について不明であると意見をいただいた保護者の方がおり、説明不足であったと思います。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	5	0	分かる範囲で随時対応しています。必要に応じて、相談支援専門員と連携し情報を共有しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	8	1	父母の会は設立していません。保護者懇談会は年一回開催し、前年度の事業報告と今年度の事業計画を説明しています。また、2か月に1回「ささゆり子育て広場」を開催し、保護者同士が気軽に話し合い、関係作りをしています。子どもも一緒に参加し、より多くの保護者の皆さんから参加していただけるように工夫しました。
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	7	0	利用契約時に法人の苦情解決の受付等について説明しています。令和5年度は苦情受付はありませんでした。個別面談や送迎時にご意見等をお聞きするようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3	2	行事予定や各家庭に要望事項がある際は適宜文書を配布しています。活動の様子がすぐに分かるように、今後法人のホームページに掲載をしていきたいです。
	35	個人情報に十分注意しているか	12	0	0	契約時に個人情報の取扱いについて説明をし、同意書をいただいています。守秘義務を徹底することを職員に周知しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	4	0	子どもに対しては一人ひとりの状態に合わせたツールを使用したり、言葉だけではなく表情や動作などで意思疎通をはかっています。保護者には送迎時、面談時に行い、それ以外の時間でも必要に応じて意思疎通や情報の伝達を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	9	行っていません。学校を借用している関係上難しいところもありますが、可能な範囲での交流を検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	7	2	保護者に周知がされていないマニュアルがあり、改善していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	10	0	訓練の実施は不十分でした。借用している学校の関係上、学校職員とも連携をとりながら訓練を実施していきたいと思います。活動の中で、防災に関する学習を行いました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	2	0	虐待防止身体拘束適正化委員会を中心に、日々の職員の支援内容や行動を確認しています。また、セルフチェックを行い、より良い支援について検討しています。虐待防止に関する研修会も実施しました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	6	0	身体拘束については委員会を中心に検討しています。支援するにあたり、対応が必要な子どもについては保護者に説明し、個別支援計画に記載しています。

令和5年度(令和5年4月1日～令和6年3月31日)
支援センターささゆり放課後等デイサービス自己評価表(事業所)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	5	0	利用契約時に保護者から聞き取りをさせていただき、アレルギーの有無について職員間で共有しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	2	0	事例集については当事業所では報告書にて対応しています。ヒヤリハットがあった際は報告書を作成し、ミーティング時に報告し、今後の対応について検討し、情報を共有しています。